

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
この製品は組立式になっておりますので、下記のを領で組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

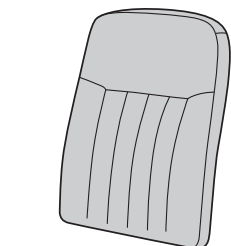
★用意していただくもの・・・

手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします）

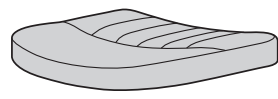


## 組立て部品

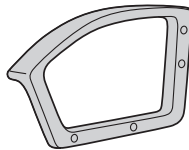
※部品の欠品や破損があった場合は、品番（150-SNCL024など）と下記の  
部品番号（①～⑬）と部品名（キャップなど）をお知らせください。



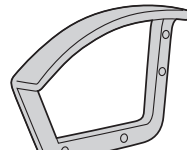
① 背もたれ×1個



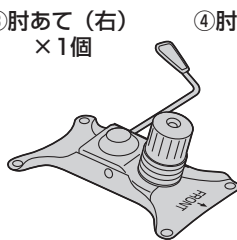
② 座面×1個



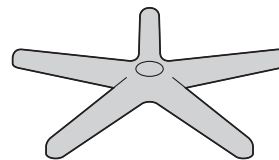
③ 肘あて (右)  
×1個



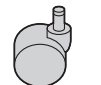
④ 肘あて (左)  
×1個



⑤ 座面ブラケット×1個



⑥ レッグフレーム×1個



⑦ キャスター×5個



⑧ シリンダーカバー  
×1個



⑨ ガスシリンダー  
×1本

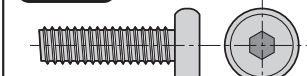


⑩ キャップ  
×8個

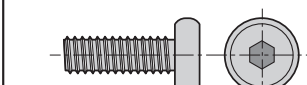


⑪ 六角レンチ (4mm)  
×1本

### 使用ボルト



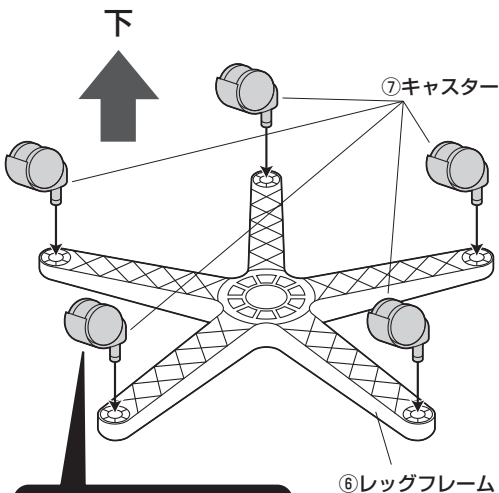
⑫ ボルトA×4本 (M6×22)



⑬ ボルトB×8本 (M6×18)

1

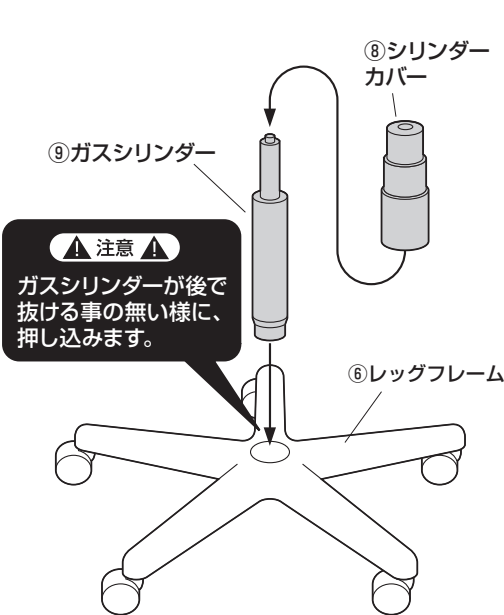
レッグフレームをひっくり返して、  
キャスターを取付けます。



**▲注意▲**  
それぞれのキャスターは全て  
圧入です（手ではめこむ）。  
奥まできちんと差し込んでく  
ださい。

2

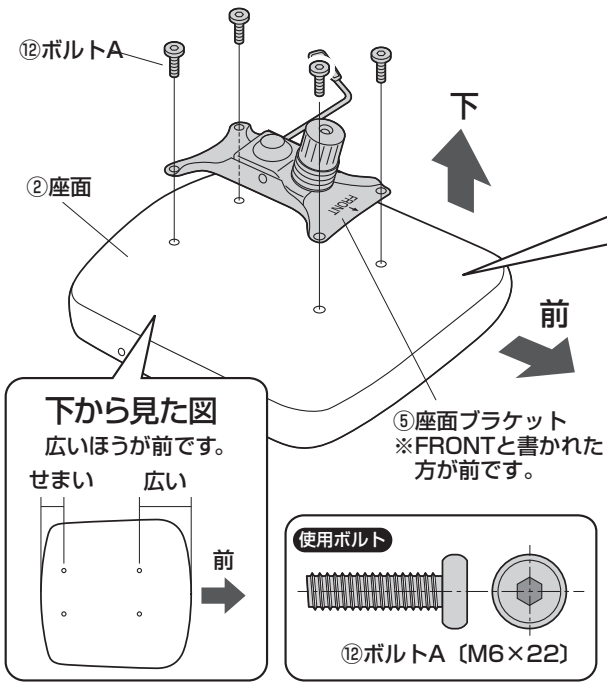
レッグフレームにガスシリンダーと  
シリンダーカバーを取付けます。



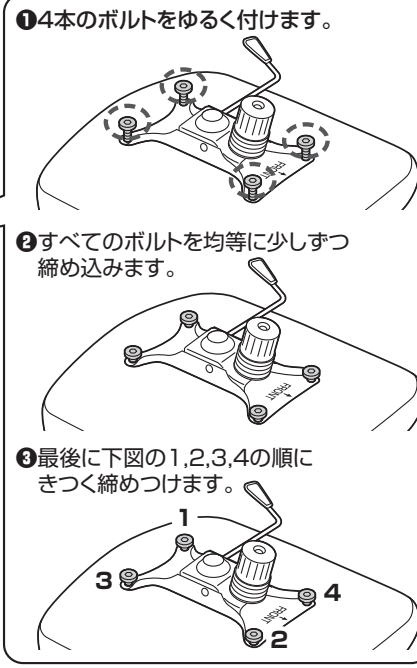
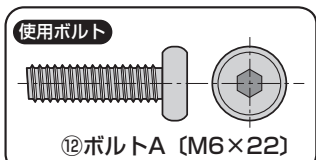
**▲注意▲**  
ガスシリンダーが後で  
抜ける事の無い様に、  
押し込みます。

3

座面裏側に座面ブラケットを取付けます。



**下から見た図**  
広いほうが前です。  
せまい 広い 前

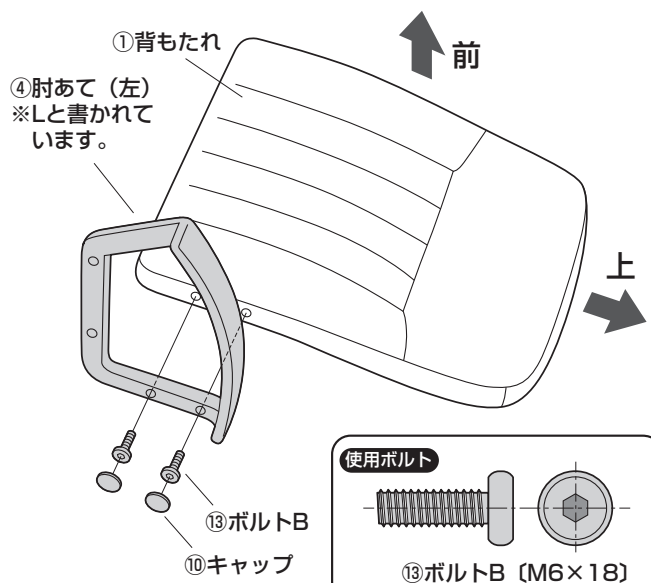


① 4本のボルトをゆるく付けます。

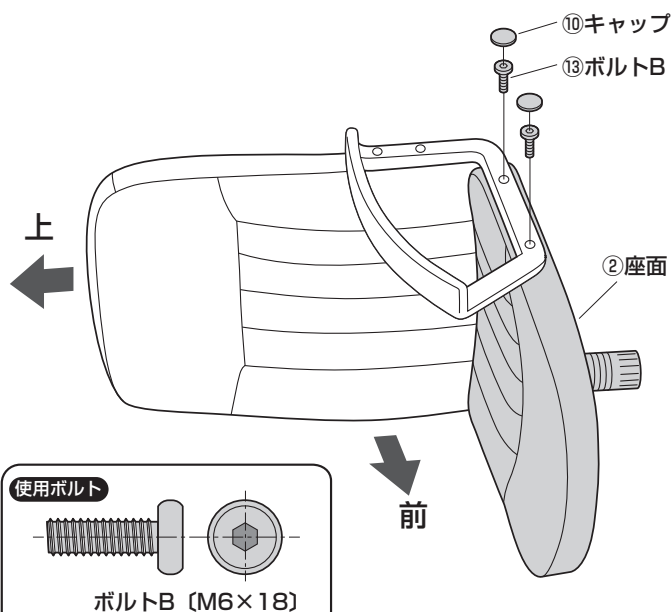
② すべてのボルトを均等に少しずつ  
締め込みます。

③ 最後に下図の1,2,3,4の順に  
きつく締めつけます。

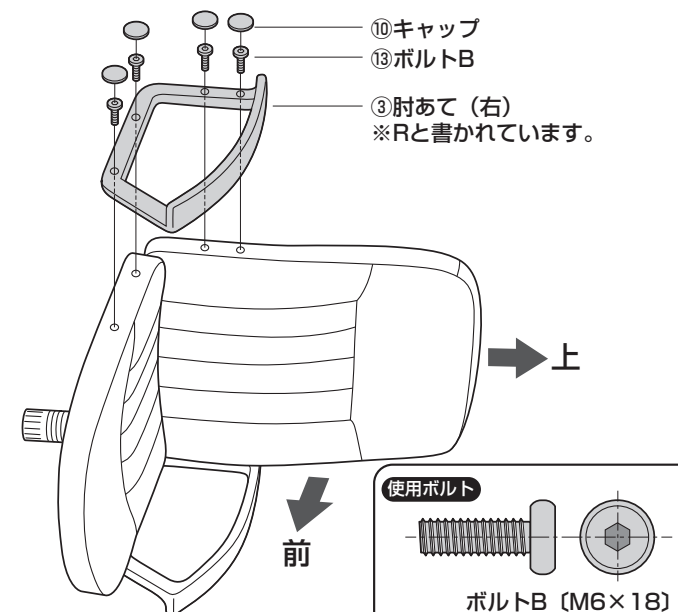
#### 4 背もたれに肘あて（左）を取付けます。



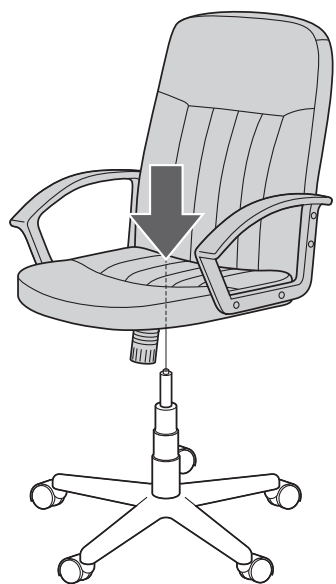
#### 5 背もたれを横向きにし、座面を取付けます。



#### 6 背もたれと座面の反対側に肘あて（右）を取付けます。

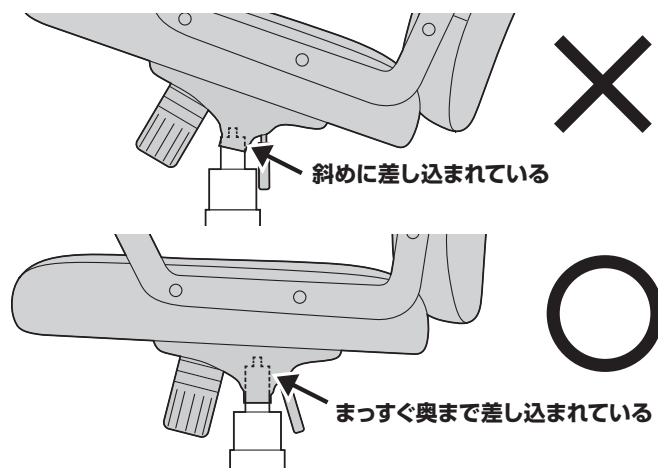


#### 7 座面ブラケットにガスシリンダーを差し込んで、完成です。



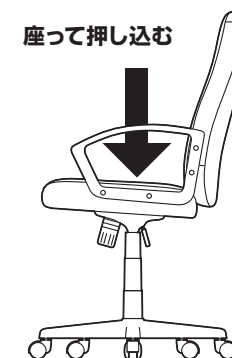
#### ▲注意▲

座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面ブラケットが斜めに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



#### 最後に

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。



※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。  
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。  
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。  
※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

## 各部の調節方法

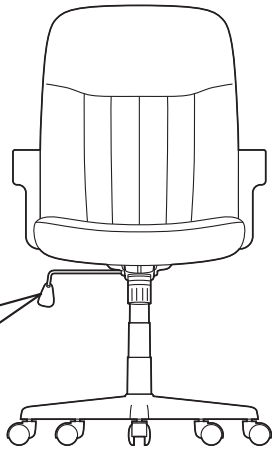
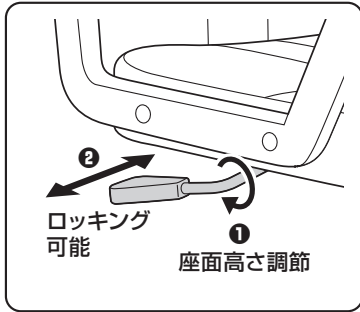


注意

レバーを回転させてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。  
正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面プラケットを差し込み直してください。

① レバーを矢印の方向へ回転させると座面の高さ調節ができます。

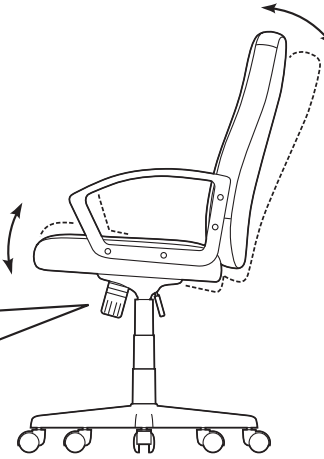
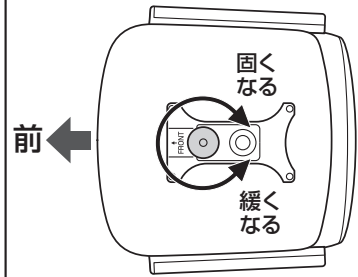
② レバーを外側に引き出すと、ロック機構が動き、差し込むと固定されます。



## 下から見た図

下から見て、ツマミを時計回りに回すとロックが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。

前



## チェアの品質表示

構造部材：座部・背もたれ部/革張り

## 使用上の注意

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
  - 滑りやすい床面で使用しないでください。
  - 用途以外で使用しないでください。
  - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
  - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
  - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
  - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
  - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
  - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
  - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
  - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。